

第2次亀山市観光振興ビジョンに関する実績等報告書(令和6年度)

(産業環境部 商工観光課)

■計画の基本情報

計画期間	R 4 ~ R 8 年度
位置付け	本ビジョンは、第2次亀山市総合計画後期基本計画の基本施策「まちづくり観光の活性化」及び観光立国推進基本法第4条に基づく、地方公共団体の区域特性を生かした施策として策定したものであり、本市の観光分野における基本計画として位置付けている。
目的・概要	本ビジョンは、新たなニーズに適応するとともに、改めて地域の資源を見つめなおして、本市の特徴を生かした観光振興の在り方について整理し、本市の将来像である「歴史・ひと・自然が心地よい 緑の健都 かめやま」の実現に向け、基本戦略に基づく総合的、計画的な観光振興方策を位置付けることを目的とする。
計画の骨格	<div style="text-align: center;"> <p>将来都市像 歴史・ひと・自然が心地よい 緑の健都 かめやま</p> <p>↓</p> <p>基本方針 まちを磨き 持続可能な まちづくり観光を進めます！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ■基本戦略1 観光資源のクオリティアップ <ul style="list-style-type: none"> 1-1 新たな観光資源の創出 <ul style="list-style-type: none"> 施策1 地域資源の創出 1-2 エコツーリズムの創出 <ul style="list-style-type: none"> 施策2 地域振興と地域活性化につながるエコツーリズムの創出 1-3 観光資源の磨き上げによる魅力度の向上 <ul style="list-style-type: none"> 施策3 自然観光の磨き上げ 施策4 歴史観光の磨き上げ 施策5 産業観光の磨き上げ 施策6 広域観光の磨き上げ 施策7 観光施設の再整備と組織強化 ■基本戦略2 情報発信のクオリティアップ <ul style="list-style-type: none"> 2-1 効果的な情報発信による知名度向上 <ul style="list-style-type: none"> 施策8 効果的な情報発信と観光DXの推進 2-2 観光統計データ等の収集 <ul style="list-style-type: none"> 施策9 観光統計データ等に基づく効果的なプロモーション展開 ■基本戦略3 ポストコロナ時代における観光のクオリティアップ <ul style="list-style-type: none"> 3-1 質的な観光振興への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 施策10 変化する世の中で選ばれ続けるための質的な観光振興 3-2 感染リスクの低減対策 <ul style="list-style-type: none"> 施策11 旅行者と地域住民の感染リスク低減対策

■成果指標

成果指標名		単位	現状値 (R2)	実績値 (R6)	目標値
1	観光入込客数	人	183,001	212,663	235,000
2	エコツーリズムのイベント開催数	回	13	7	20
3	エコツーリズムのイベント参加人数	人	141	108	300
4	亀山市観光協会ホームページ訪問者数	人	181,722	280,221	250,000
5	関宿内店舗数	店舗	30	50	35
6	まちづくり観光に関わる団体数	団体	84	76	85

■計画の実績等

取組実績	<p>観光プロモーション事業において、“観光三重”内の特設WEBサイトを更新するとともに、亀山トリエンナーレを活用しながら取材レポートを2本作成し、WEBサイトへ掲載した。また、商工観光課instagram等のSNSを活用した情報発信を行った。さらに、地域活性化起業人制度を活用し、亀山版グリーンツーリズムのコンテンツの開発を行った。</p> <p>亀山市観光協会については、亀山市観光協会への補助金交付や運営支援を行うことで、観光案内、観光情報の発信及びフィルムコミッションの運営のほか、関宿にぎわいづくりや城郭めぐりスタンプラリー、東海道ひなまつり等の事業の実施につながった。</p> <p>亀山7座トレイル整備・活用推進事業については、イベントを7回開催し、108名の参加があった。登山道の調査は、登山指導員により21回実施し、トレイルの開催前に登山ルートの安全を確認するとともに、必要に応じて枯れ木を伐採するなどの処理を行った。</p> <p>また、亀山7座を完登した123人に完登バッジの交付を行った。</p>
成果	<p>観光プロモーション事業において、WEB特設サイトの更新やSNSの活用により、亀山市やアート、歴史、文化について、市内外の人に対して情報発信を行うことで、亀山市の知名度が向上し関心を高めることができた。また、地域活性化起業人制度を活用し、観光資源の発掘や体験型観光コンテンツの造成により、亀山版グリーンツーリズムの確立に向け、効果的に発信する準備を進めた。</p> <p>亀山市観光協会のホームページへの訪問者数は280,221人と令和5年度から約31,000人増加し、効果的な市の観光PRにつながった。さらに、他市の観光協会と連携して7つの城郭を巡るスタンプラリーを行うことで近隣の観光協会の連携強化につながることができた。</p> <p>また、亀山7座を活用したトレッキングイベントは、天候不順等の影響で前年度より開催件数が減少し、参加者数も減少したものの、募集164人に対し237人の応募があり、自然観光を通じて本市の魅力向上を図ることができた。</p>
総合計画推進への寄与度	<p>3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上 (4)まちづくり観光の活性化</p> <p>WEB特設サイトの更新やSNSの活用により、積極的に亀山市の情報発信を行い、知名度向上を図っている。</p>

反省点・課題	<p>情報発信を強化することにより、亀山市の魅力伝えることはできたが、今後は市内への誘客を促進するための取り組みが必要である。亀山版グリーンツーリズムを確立するため、学校や企業など教育旅行の誘致を目的にモニターツアーを実施し、さらなる本市への誘客に向けた取り組みが必要である。</p>
--------	--

今後の方向性	<p>観光プロモーション事業については、WEB特設サイトの更新やSNSを活用し、亀山ブランド事業とも連携して亀山市の情報発信を行う。教育旅行をターゲットとした亀山版グリーンツーリズムを展開し、市内観光施設への誘客を図る。</p>
--------	--